

# さぼう早川

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所

〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/> (Eメール)fujikawa@ktr.mlit.go.jp

平成25(2013)年

8月発行  
(vol. 77)

## 砂防現場体験学習会を開催しました。

早川北小学校

5年生3名

早川南小学校

4年生4名

参加

早川南小学校

4年生6名

富士川砂防事務所は六月二十五日に早川町保地先の保川工事用道路工事の工事現場詰め所及び既設砂防堰堤で、早川北小学校、早川南小学校の生徒さん達に参加していただき、砂防現場体験学習会を開催しました。

砂防現場体験学習会は毎年、土砂災害防止月間である六月に開催しています。今回は、既設の砂防施設見学や事業目的の説明を行い、砂防施設の重要性を理解していただくとともに、学校で行われる防災教育(特に土砂災害)への啓発活動の一環となる事を目的として開催しました。

生徒の皆さんは、事務所の職員や、施工業者による砂防事業の説明に熱心に耳を傾けてくれました。建設機械の試乗では、バックホウを操作し、土砂の移動を行ったり、高所作業車に乗り込み、高い場所から、みんなに楽しそうに手を振っている子もいれば、高さのせいで、手摺りをぎゅっと握りしめている子もいました。



生徒さんの力作です。

また、学習会会場では、木くずの粘土を使い、鉛筆やキーホルダーを作る工作教室も行われました。大人が試しに作った見本と違い、生徒さんは時間を忘れるくらい熱中して、数々のすばらしい作品を完成させていました。



雨量情報もホームページで  
気軽にアクセスを

富士川砂防事務所のホームページで雨量情報や、万一の時の災害情報などもお知らせしています。気軽にアクセスしてください。  
(<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/>)



川の防災情報 携帯版  
<http://i.river.go.jp>



広報活動を行いました。

全国初の通年開催として山梨県で開催されている「第二十八回国民文化祭」早川町で四月から六月の週末に「フォッサマグナの恵み体験ツアー」が開催されました。

国民文化祭やまなし2013  
「フォッサマグナの恵み体験ツアー」

「新倉断層露頭」を観察するツアーと「雨畑真石硯」の体験ツアーの二本立てで行われ、早川町を満喫できるツアーに延べ百八十人あまりの参加者が参加されました。富士川砂防事務所でも、ツアー内の一角をお借りして、砂防パネル展を実施させていただきました。



雨畑真石硯ツアー ビラ雨畑にてパネル展の様子

イベント・見学会のお知らせ

当事務所では、住民の皆様にと砂災害から身を守るための知識や、砂防事業への理解を深めて頂くことを目的とした講習会と現地見学会をセットにした「砂防塾」を毎年開催しています。

砂防塾を開催します！

〈早川町は、十月十九日(土)に決定〉

今年も十月五日(土)の長野県諏訪郡富士見町を皮切りに、十月十二日(土)は北杜市で。そして十月十九日(土)は早川町交流促進センターを会場として、講習会と現地見学会を開催する運びとなりました。

早川町での講習会は、国民文化祭の断層観察ツアーにお出でになつて頂いた「山梨県立大学特任教授 奥水達司先生」を講師にお迎えして「南アルプスの地質構造」について講演を頂き、現地見学会では早川支川春木川上流での土砂流出状況をご覧頂く予定となっております。

砂防塾の申し込みは、当事務所のホームページやチラシなどでお知らせを開始し、9月上旬より受付を開始する予定です。

大勢の皆様のご参加  
お待ちしております。

**富士川砂防塾・開催** **参加者募集**

各講座定員/30名 [参加無料]

第1回 **10月5日(土)** 富士見町コミュニティプラザ

- ① 富士川流域の土砂流出の特性
- ② 一般財団法人山梨県防災センター 専任講師 砂田 憲吾 氏
- ◎受付/12:30~ ◎講座/13:00~14:55 ◎現地見学/15:00~17:00

第2回 **10月12日(土)** 白州総合会館

- ① 動く国土と河川環境
- ② 一般財団法人山梨県防災センター 専任講師 龍江 幸二 氏
- ◎受付/12:30~ ◎講座/13:00~14:55 ◎現地見学/15:00~17:00

第3回 **10月19日(土)** 早川町交流促進センター

- ① 南アルプスの地質構造
- ② 公立大学法人山梨県立大学 特任教授 奥水 達司 氏
- ◎受付/12:30~ ◎講座/13:00~14:55 ◎現地見学/15:00~17:00

富士川流域の南アルプスは、日本で2番目の標高を誇る北岳や赤倉川一断層構造線が存在するなど、地形が急峻で地質は脆弱なため、その周辺地域は、土砂災害が起こりやすくなっています。昭和34年の台風では、当事務所の管内だけでも52名の死者・行方不明者を出すなど、大きな被害が発生し、また、昭和57年の台風でも、人家や道路などに多大な被害が発生しました。これまでの砂防活動の集約により、少しずつ地域の安全性は向上していますが、まだまだ十分ではありません。

近年、全国的には、気候変動の影響により集中豪雨は増加傾向にあります。また、数年前に全国に広がった大規模な地震により、大規模な被害が発生しています。

富士川砂防事務所では、住民の皆様にと、土砂災害から身を守るための知識や、砂防への理解を深めていただくことを目的に、県立と現地見学会を中心とした「富士川砂防塾」を毎年開催いたしますので、ふるってご参加下さい。

なお、各回はお申し込み(講座)自由参加とし、内容が異なります。  
※応募方法については裏面に詳しく記載されています。

主催 ●国土交通省 富士川砂防事務所 共催 ●山梨県砂防課、長野県砂防課、早川町、北杜市、富士見町